

広報

まむろ川

主な内容

- ◇予算と主要事業……………P 2 ～ 5
- ◇ありがとう及位中学校……P 6 ～ 7
- ◇巨木の森フォトコンテスト入賞作品…P10～11

4

2013
No.547

一般会計予算47億 5,300万円 (対前年比 1.3%減)

平成25年度

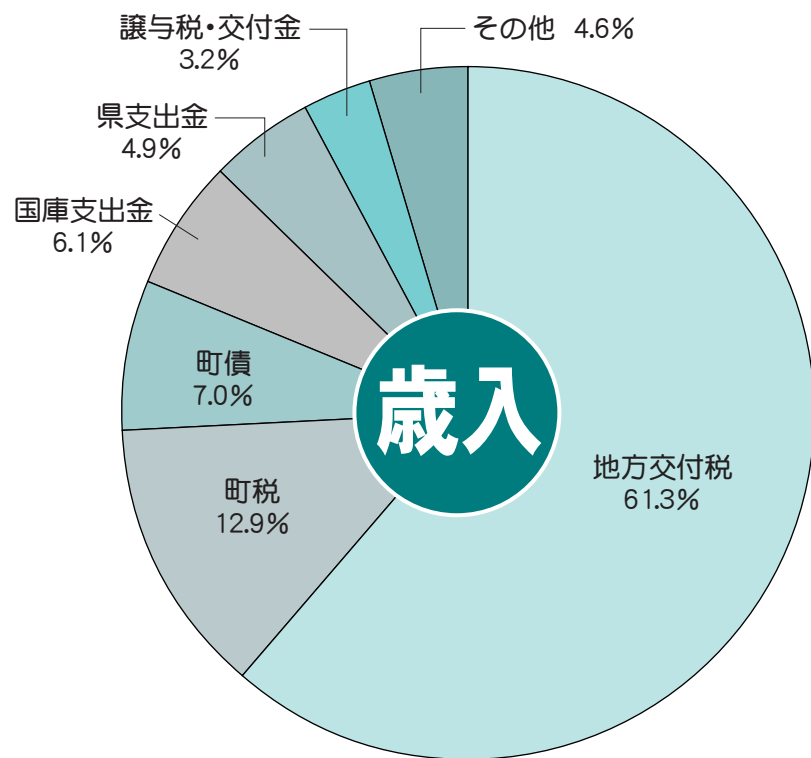
予算と主要事業

3月7日から13日に開催された平成25年第1回真室川町議会定例会において、平成25年度の当初予算が決定されました。第5次真室川町総合計画で定めた将来像「人が輝き 町が輝き 未来が輝く まむる川」を目指し、「人と地域と自然が輝く協働の町づくり」を基本姿勢として、6項目からなる基本目標を実現すべく、町民が安全で安心で
きる生活と、将来に希望が持てるまちづくりを推進していきます。

平成25年度各会計当初予算

会 計 名	金 額	前年度当初 予算との比
一 般 会 計	(50億7,200万円) 47億5,300万円	(5.3%) △1.3%
国民健康保険特別会計	7,010万円	△10.7%
後期高齢者医療特別会計	1億9,970万円	0.8%
介護保険特別会計	10億 930万円	9.4%
町立真室川病院事業会計	11億3,100万円	1.5%
水道事業特別会計	(5億2,762万円) 4億1,620万円	(△11.2%) △30.0%
公共下水道事業特別会計	1億6,100万円	6.4%
まむる川温泉梅里苑事業特別会計	8,900万円	1.1%
総 計	(82億6,052万円) 78億3,010万円	(3.7%) △1.7%

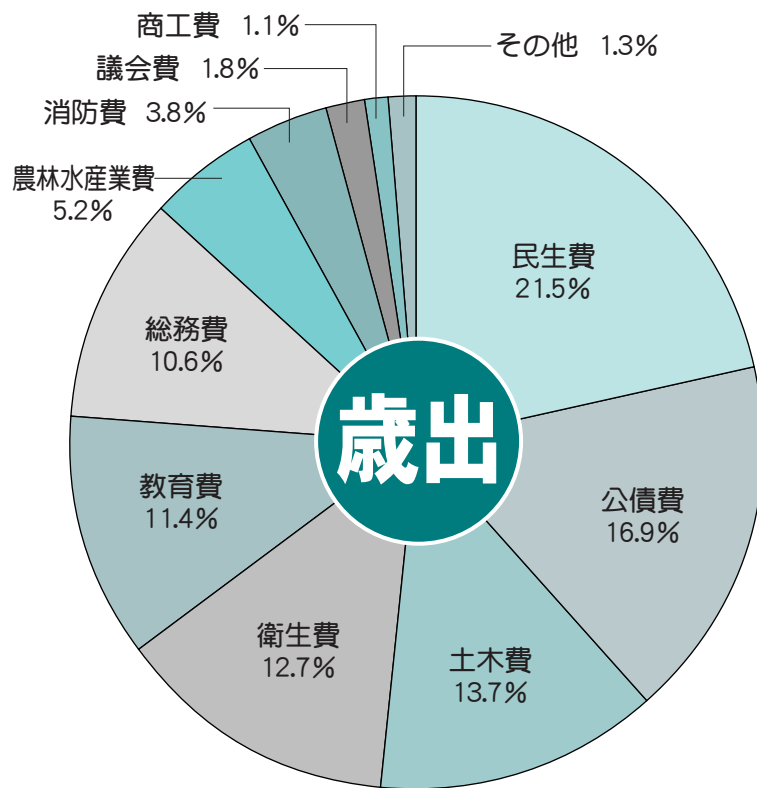
※二段書の上段は、次年度への繰越事業として平成24年3月補正を行った経済対策事業関連を平成25年度に加算して記載しています。



地方交付税	国税五税（所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税）の一部から配分されたお金	29億1,574万円
町 税	町民税・固定資産税など皆さんが納めた税金	6億1,145万円
町 債	町が事業を実施するために国等から借りたお金	3億3,410万円
国庫支出金	国の補助事業などに伴う財源	2億8,780万円
県 支 出 金	県の補助事業などに伴う財源	2億3,297万円
譲与税・交付金	国・県が徴収した税等から配分されたお金	1億5,160万円
そ の 他	分担金・使用料・繰越金など	2億1,934万円



地域の生涯学習活動拠点となる旧差首鍋小学校



民 生 費	高齢者、障がい者、児童福祉等に要する経費	10億2,290万円
公 債 費	国や金融機関から借りたお金の返済費用	8億 357万円
土 木 費	道路、河川、橋梁、公園、住宅等の整備に要する経費	6億4,959万円
衛 生 費	ごみ処理、保健衛生等の経費	6億 569万円
教 育 費	学校教育・社会学習の振興等に要する経費	5億4,298万円
総 務 費	財産管理、戸籍、徴税、選挙、電算運営等に要する経費	5億 512万円
農林水産業費	農林水産業の振興に要する経費	2億4,545万円
消 防 費	消防活動、災害対策等に要する経費	1億7,956万円
議 会 費	議会の活動に要する経費	8,547万円
商 工 費	町の観光振興や交流施設の管理等に要する経費	5,212万円
そ の 他	労働費、災害復旧費など	6,055万円

町民一人当たりの町税(町民税+固定資産税)

平成25年度 61,258円

※人口は、平成25年4月1日のデータを使用

予算編成の基本的な考え方

平成25年度の一般会計当初予算は、前年度比1・3%減の47億5,300万円となりました。これは、国の緊急経済対策として平成24年度に大型補正予算が成立したことにより、町の予算においても平成24年度予算へ3億1,900万円の事業を前倒し、切れ

目なく雇用と経済の活性化を図るとしたことによるものです。実質的には平成25年度当初予算に、この経済対策事業を含めた場合の予算総額は、前年度比5・3%増、50億7、200万円となり、直近では平成15年度に次ぐ予算規模となります。

新年度では、避難指定予定である分館の耐震診断をはじめとする防災力基盤強化事業を継続しながら災害に強いまちづくりを推進するとともに、橋梁の長寿命化や中央公民館の耐震工事（予算は24年度繰越）などのインフラ整備に加え、6次産業化推進事業や地域づくり活動支援事業などの新たな事業を創設しています。

また、前年度からの継続事業においても、その効果を点検・評価し、事業内容の改正・拡充により施策の充実を図ること、真室川町総合計画における次の6項目からなる基本目標の実現に向けた施策を基本に予算編成したところ

総合計画 基本目標

- いきいきと働き個性を創るまちづくり
- 健康と福祉のまちづくり
- 心豊かな人と文化を育むまちづくり
- 快適で安心できるまちづくり
- ひと・もの・こころが交流するまちづくり
- 健全財政のまちづくり

＝ 新 年 度 の 主 要 事 業 ＝

新規 **新** ……新しい事業
一部新規 ……新しい事業
拡充 **拡** ……内容の拡大を図った事業
継続 **継** ……継続して実施する事業
繰越 ……平成24年度の予算を平成25年度に繰越して実施する事業
改正 **改** ……内容が改正された事業

いきいきと働き個性を創るまちづくり（雇用・産業）

拡充	雇用対策	760万円
	・新規雇用した企業に計180万円を補助（1人あたり年間12万円） ・企業が用地取得・造成する場合の補助率を5％から30％に条例改正 ・国庫補助にて保育支援員2名、高齢者等生活支援員1名を雇用	
新規	農業後継者育成支援事業費補助金	1,356万円
	・意欲ある農業者等が取り組む先進地視察研修や講座受講料に対し補助 ・7名1組に就農給付金	
新規	6次産業化推進事業	800万円
	・2名の推進員を公募し、新たな発想・視点による町産品の開発・販売・PR活動を展開	
その他	継 ・戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金 545万円 継 ・畜産生産拡大支援事業 1,480万円 新 ・山形デスティネーションキャンペーンイベント 53万円	

継続

真室川ブランド推進事業 223万円

- ・ブランド認定品を中心とした商品の販路拡大を支援
- ・新たな商品開発の支援、伝承野菜の普及・特産品化
- ・真室川ファン拡大のための交流事業の開催



快適で安心できるまちづくり（安全・防災・環境）

一部新規・繰越	防災力基盤強化事業	4,148万円
	・避難所指定予定18分館の耐震診断・改修計画の策定 ・災害時対応備蓄品の増強・更新 ・ドクターヘリ臨時離着陸場の誘導保安業務 ・防火水槽新設1基 ・小型動力ポンプ3台、小型ポンプ付積載車2台	
一部新規	町道整備事業	2億2,214万円
	・道路改良・舗装7路線、側溝整備4路線、測量設計7路線（うち橋の長寿命化1路線）	
新規	水道未普及地域飲用水対策事業費補助金	1,296万円
	・水道未普及地域の世帯に対し、1世帯あたり水質検査3万円、滅菌器等設置15万円を上限に補助	
継続	住環境快適サポート事業費補助金	3,548万円
	・住宅の新築、リフォーム、塗装のほか浄化槽の設置、耐震診断、町への定住などに対して補助金を交付	
一部新規・繰越	活力創出基盤整備事業	1億7,409万円
	・大池橋旧橋撤去、町道法面保護工、除雪車更新1台、流雪溝および橋梁調査設計	



心豊かな人と文化を育む まちづくり（教育・文化）

新規	地域づくり活動支援事業費補助金	390万円
	・地域活動を行う費用として集落など1団体あたり年5万円を限度に補助	
新規	町民体育館屋根塗装事業	3,386万円
	・全面塗装5,993㎡	
繰越	学校エアコン整備事業	4,584万円
	・小中学校全室にエアコンを設置 真室川小24台、真室川中27台を配備し全校完了	
繰越	中央公民館耐震改修事業	1億3,612万円
	・耐震診断、改修計画に基づき、耐震改修工事を実施	
新規	総合運動公園多目的広場芝改修事業	5,241万円
	・スポーツ振興くじ助成金3千万円を活用し、洋芝から日本芝に全面改修	
新規	差首鍋地区生涯学習センターの開設	728万円
	・地区の生涯学習活動拠点として旧差首鍋小学校を生涯学習センターとして活用。管理人1名を常時配置	
その他	拡 ・学習指導員・学習支援員の配置 1,719万円 改 ・学校遠距離通学対策 71万円	



ひと・もの・こころが交流する まちづくり（交流・情報発信）

新規	真室川音頭発信事業	183万円
	・当町発祥の「真室川音頭」をツールに情報発信事業を実施 ・イベント開催、親善大使の委嘱、着ぐるみの作成 など	
新規	光通信利用促進事業費補助金	59万円
	・テレビでインターネットの簡易操作が可能な設備の購入費用を補助 新規加入1世帯あたり8,400円	
拡充	結婚応援事業	38万円
	・小規模なパーティ、親コン、ワークショップによる交流イベントの開催 ・結婚支援員の視察研修を実施 ・結婚活動に関するセミナーの開催	



健康と福祉のまちづくり（福祉・健康・子育て）

新規	特定不妊治療費助成事業	81万円
	・特定不妊治療1回につき10万円を限度に補助 ・治療開始年度から通算5年次まで年3回申請可能	
改正	予防接種事業	1,584万円
	・結核、麻疹、風しん、子宮頸がん等のワクチンの定期予防接種を公費負担	
継続	健康増進事業	1,474万円
	・健康手帳作成・健康教育・健康相談・訪問指導の実施 ・各種検診の自己負担を軽減（町から医療機関に支出）	
改正	子育て支援医療費給付事業	862万円
	・就学前乳幼児から中学3年生まで外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費に全額補助 ・平成25年7月から最上地区広域連合で事務を行う	
その他	継 ・認知症施策総合推進事業 302万円 新 ・未熟児養育医療費給付事業 40万円 継 ・認定こども園運営費補助 1,271万円 改 ・母子保健衛生事業 461万円	



健全財政のまちづくり

健全な行財政の確立として、地域主権時代における行政課題の対応と効率的な解決を行うため、職員の資質向上、人材育成、組織機構の見直し、行政コストの削減を図り、施策の効果が見える事業と予算の効果的執行により行財政力の維持向上に努めます。

また、町民と行政が相互の役割を明確にしながら「協働・共育のまち」づくりを進めるとともに、地域との情報交換や連携を行う職員の地域担当制を継続し、地域の活性化に努めます。



栄光の足跡 ～地域ともに歩んだ60年～



生徒数の推移

年 度	人数(人)
昭和28	321
昭和38	※448
昭和48	299
昭和58	119
平成5	125
平成15	70
平成24	22

※60年中最多の生徒数

昭和22.5.1																		
及位村立及位中学校の及位校舎、釜淵校舎として発足																		
及位村立及位中学校、釜淵中学校として独立一村一校案により、及位村立及位中学校として統合し、現在地に新築移転																		
及位中PTAが発足																		
寄宿舎設置																		
校歌を制定																		
校章を制定																		
寄宿舎を一寮増設																		
校舎を全面改築し、新築落成																		
体育館落成																		
第1回学区縦断駅伝大会を開催																		
平成2.12.18																		
冬季寄宿舎を一寮とし、新築落成																		
特設スキー部を設置(全国大会リレー第2位)																		
学区縦断駅伝大会 10周年記念大会																		
グラウンドを全面改修、完成																		
教育後援会語る会発足																		
文部科学省の「学力向上フロンティア事業」の指定校(H14～16年度)																		
創立50周年記念式典																		
新規図書購入 図書室整備																		
東日本大震災復興支援コンサート開催(吹奏楽部)																		
寄宿舎「こしき寮」閉寮式																		
閉校記念式典(60年の歴史に幕)																		
25.3.23																		
25.3.8																		
23.5.8																		
21.8																		
14.11.9																		
14.4.1																		
12																		
10.9.27																		
8.10.10																		
7.10																		
62.10																		
62.3.5																		
62.2.2																		
46																		
42.8.10																		
39																		
38.11.30																		
30.4.1																		
28.4.1																		
23.4.1																		
22.5.1																		





校 章
作者:佐藤四郎太

及位中学校校歌

作詞 堀 正巳
作曲 齋藤鉦吉

一、こしきの峰は空高く
かぶの山々そり立つ
朝日かがやき 雲ははれて
のぞみ明るく若人に
向上の道しめすなり

二、不動の滝の玉しぶき
塩根の川の水清く
波間にうつる 花のかけ
色美しく純情の
心やさしく咲きかおる

三、希望が丘の学び舎に
理想語らう声あふれ
知性ゆたかに たくましく
青春われら力あり
ああわが及位中学校

ありがとう 及位中学校

「受け継がれし伝統に感謝、いざ感動のゴールへ」



平成25年3月23日(土)、真室川町立及位中学校の閉校式が行われました。同窓生や歴代の校長、旧職員、在校生、教職員、地域の方など多くの方々が集まり、及位中学校との別れを惜しんでいました。

真室川町立及位中学校は、昭和22年5月1日に及位村立及位中学校の及位校舎、釜淵校舎として発足しました。以来、地域のシンボルとしてあり続け、地域に支えられてきました。

閉校式が開式され、会場となった及位中学校体育館では、式に列席した皆さんにより厳かに国歌や町民歌が斉唱されました。井上薫町長は、及位中学校の歴史に触れ、輝かしい学校教育、スポーツ活動、学校教育の育成支援に向けた地域の連携を称えた後、「真室川町の教育スローガンである『心豊かで いのち輝く 真室川つ子』の育成のため、より一層の教育環境の充実を図っていきます。在校性の皆さんには、真室川中学校で新たな一歩を踏み出し、多くの仲間と友情を深めるとともに、切磋琢磨しながら自らを一層高め、次代の真室川町をさらに日本を切り拓く立派な人材として大きく羽ばたいてくれることを期待します。」と式辞を述べました。

続いて、三上準一校長が、平成24年度で及位中学校が閉校すると決定された日から、母校がなくなる不安を抱えながらも、及位中学校の幕引き役として活躍した最後の及中生、22名の成長の足跡と地域の方々の努力を

紹介し、「及位地区発展のために、希望が丘の学び舎で理想を語り合い、知性を豊かに育み、誠実の誓いの中に、どこで生活し、何を生業としていようと及位中学校での学びを腹のど真ん中に据えて、ふるさとを思い、ここで生きる人々に心を寄せていただきた。」とあいさつをしました。

最後に、生徒たちが壇上の前に立ち、会場に集まった皆さんも一緒に集まった皆で歌う最後の校歌をかみしめながら斉唱していました。

この後開催された「及中思い出を語る会」では、庄司忠美及位中学校閉校記念事業実行委員長が、会場に集まった皆さんに「及位中学校のよき伝統と校風をこれからの真室川中学校の体制にいかしていただけるよう、今後も力添えをいただきたい。」とあいさつしました。

平成24年度、春、及位中学校は60年という長い歴史に幕を下ろしました。3,967名の生徒が巣立った及位中学校。惜別の思いを胸に、地域の皆さんの新たな歴史がここから始まります。



及位中学校への想いを寄せて

僕達は、最後だからこそ最高の形で締めくくろうと考え、今年一年活動してきました。及中魂を僕達は忘れません。今日の寂しさを乗り越えて、僕達は前を向いて歩いていきます。

3年生 荒川大夢さん

2年生 齋藤音々さん

僕達は、最後だからこそ最高の形で締めくくろうと考え、今年一年活動してきました。及中魂を僕達は忘れません。今日の寂しさを乗り越えて、僕達は前を向いて歩いていきます。

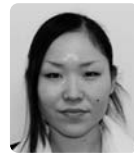
真室川町からのお知らせ



よろしく お願いします



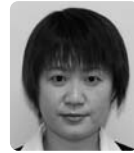
町立病院診療部内科医長(内科医師) **池田 真士**
山形市出身。最上は自然の美しい落ち着ける土地です。地域のために精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



町立病院看護部病棟担当 看護師 **伊藤 美希**
看護師として働くことになりました。日々勉強しながら頑張ります。よろしくお願いします。



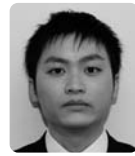
町立病院看護部病棟担当 看護師 **矢口 智子**
早く仕事に慣れ、地域の方のために一生懸命看護をしていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



町立病院看護部外来担当 看護師 **矢作 恵美**
地域の皆様から信頼され満足していただけるよう、日々の看護を頑張りますのでよろしくお願いします。



産業課 農林担当 主査 **阿部 洋平**
県からの人事交流で赴任しました。河北町出身です。町民の方の目線に立って、真室川町の発展のために頑張りますので、よろしくお願いします。



建設課 建設設備担当 主事補 **栗田 昇平**
春木出身。活気ある町づくりに貢献できるよう努めていきたいと思ひます。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



教育課 総務管理・学校教育担当 主事補 **梁瀬 莉佐**
川ノ内上出身。地域の人々の支えになれるよう頑張っていきたいと思ひますのでよろしくお願いします。



町立病院事務局 管理栄養士 **工藤 香里**
新田平岡出身。食事を通して皆さまの健康に貢献できるよう頑張りたいと思ひます。よろしくお願いします。



産業課 6次産業化推進員 **大友 大志**
釜淵出身です。この度地元活性化に携わる機会を頂き、帰って参りました。ヨソモノの観点・ツカモノの勢い・バカモノの発想をもって、町の力になれるよう取り組んでいきます。見かけたら気軽に声を掛けてやって下さい。

お世話になりました

●3月31日をもって、5名が町を退職し1名が県に戻りました。

伊藤 徹 (町立病院副院長) 引き続き、嘱託で勤務 黒坂 恵子 (町立病院看護部准看護師)
梁瀬 和博 (町民課調整主査) 斉藤 あや子 (町立病院看護部准看護師)
小嶋 美智子 (町立病院看護部主任看護師) 安部 秀二 (企画課主査) 現在、県庁で勤務

エコエコ eCO₂ 通信

Vol.59

●3月のごみの排出量は 先月より72.3g増。
1人1日 **629.7g**です。 前年同月より120g増。

5月は不法投棄パトロール強化月間です

不法投棄は犯罪です!!

不法投棄は、「何人もみだりに廃棄物を捨ててはならない」という法律に違反して、「みだりに」廃棄物を捨てることをいいます。不法投棄は絶対にしないでください!!

また、不法投棄を発見した場合は、通報くださるようお願いします。

罰則 不法投棄を行った者は、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金が科されます。

【不法投棄発見通報連絡先】

最上総合支庁環境課 ☎29-1286・役場町民課環境担当 ☎62-2111(内線235)

●お問い合わせ先…町民課環境担当 ☎62-2111(内線235)



北支署竣工式

3月21日(木)、関係者約60名が出席し、最上広域市町村事務組合・消防署北支署の竣工式が行われました。当日は、施工業者への感謝状の贈呈や、テープカットなどが行われ、関係者で北支署の完成を祝いました。

今回新たに完成した北支署は、敷地面積が886.53㎡、付帯設備として無線鉄塔や、車両出勤表示表などが設置されています。

最上北部において、均衡のとれた消防体制の確立が期待されます。



お気軽にご相談ください

●人権擁護委員

4月1日付で法務大臣より委嘱されました。家庭・職場での嫌がらせや暴力など、身近な人権問題について相談にのります。任期は平成28年3月31日までの3年間です。



佐藤菊子さん(大池)

●行政相談員

行政相談委員に佐藤惣司さん(東町2)が再任されました。行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談にのり、助言等を行います。任期は平成27年3月31日までです。



佐藤惣司さん(東町2)

みなさんをお守りします

●交通安全専門指導員

4月1日付で真室川町交通安全専門指導員に再任されました。地域の交通事故防止のため、交通安全指導を行います。



佐藤千加子さん(木ノ下)

農業委員異動のお知らせ

■新任 菅原道雄さん(木ノ下)

真室川町議会議員の推薦を受け、就任されました。農業に関する相談役としてご活躍いただきます。



■退任 佐藤正美さん(野崎)

1年8カ月 にわたり農業振興のためご活躍頂き、感謝状が贈呈されました。

真室川町議会議員選挙投票結果

平成25年3月24日執行

	候補者名	得票数
当選	大友 又治	885,000票
当選	平野 まさずみ	662,000票
当選	五十嵐 久芳	636,000票
当選	佐藤 忠吉	545,682票
当選	外山 まさとし	454,000票
当選	佐藤 かつり	445,556票
当選	さとう 正	408,510票
当選	佐藤 一広	381,476票
当選	菅原 道雄	341,000票
当選	佐藤 正美	338,423票
当選	名村 はじめ	327,000票
	佐藤 せいこ	280,350票
	高橋 保	251,000票

※同一氏・名への投票は按分したため、小数点以下の得票があります。

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	3,584人	2,846人	79.41%
女	3,966人	3,172人	79.98%
合計	7,550人	6,018人	79.71%

役場窓口業務延長のお知らせ

窓ロ 町民課(役場1階)
時間 午後6時30分(土・日、祝祭日を除く)
●お問い合わせ先…総務課または町民課住民担当 ☎62-2111

第1回 真室川町巨木の森フォトコンテスト 入賞作品

平成24年度中に作品を募集した、第1回真室川町巨木の森フォトコンテストの入賞作品が3月21日の審査会において決定しました。全国から応募いただいた54作品の中から、審査委員長として、優秀作品の選定にあたった菅原富喜氏（山形県写真連盟顧問・新庄市在住）の寸評と共に入賞14作品を紹介します。これらの作品は、今後、町の刊行物やホームページ等に使用することで、町のPRに活用させていただきます。また、本年度も第2回フォトコンテストを計画中です。たくさんのご応募をお待ちしています。



最優秀賞

「滝の沢の一本杉」 高山真一（千葉県）

幹周り11.5m、樹高49m、県指定天然記念物、真室川町を代表する巨木。構図背景良く直幹天を突く巨木を中心に配し、左の人物が効いていますね。秀作です。

文化部門 優秀賞



「回転俵神輿」 熊澤禎男（鶴岡市）
俵御輿を軽々と持ち上げ、威勢良く踊る村の珍しい伝統行事。動的被写体を早いシャッターで巧く表現されています。良い作品です。

自然部門 優秀賞



「盛夏」 庄司信一（真室川町）
構図の良い作品。手前から、水辺、自然、山、空、自然環境を巧く入れて、ベテランの目でしょうか。その無い風景写真ですね。秀作です。



「錦秋の森を歩く」 高橋浩幸（真室川町）
女闘山の麓にて撮るフナ林と四人の人物のからみ、森の楽しさと美しさが人物を具合よく配置したこと引き立った良い作品です。

自然部門 特別賞



「森林鉄道トロッコ列車」 木田満智子（真室川町）

子供たちの夢を乗せて森林の中を走るトロッコ列車、美しい緑の環境、自然の中で楽しそうなお子供たちがよく表現されています。



「錦秋」 松澤純一（真室川町）

紅葉の原風景、緑、赤、黄、山肌、色調のコントラストも良く表現され、秋の山の魅力を伝える良い作品です。



「森の守護神」 清水幸雄（山形市）

威風堂々たる森の王者、女闘山の大カツラ、絶妙なカメラアングルが功を奏し、巨木のバランスも良く、背景の紅葉や周囲の環境がその存在感を引き立てています。



「厳冬」 松澤純一（真室川町）

雪晴れの日、雪山の表現が巧い。雪の色調が若干青く、立体的表現、Pレフィルターが効いていますね。山岳写真の秀作です。

文化部門 特別賞



「聖域に舞う」 熊澤禎男（鶴岡市）

八敷代番衆保存会の皆さん、獅子舞の奉納場面、背景の緑の自然、人物とのバランスが効いていますね。



「八敷代の村祭り」 高山真一（千葉県）

神社から宿に向かう氏子の皆さん、緊張の若連の表情と、後に続く村人たちの表情がおりるいいですね。



「神輿だ、わっしょい！」 熊澤禎男（鶴岡市）

突然家の前で景気の良い掛け声、俵御輿を奉納して歩く若連の皆さん。家の人も大歓迎の表情、シャッターチャンスですね、とても良い作品です。

審査員特別賞



「もう見れない八敷代橋」 高橋光雄（真室川町）

平成23年2月7日爆破により解体撤去された、今はもう見れない八敷代橋、その3カ月前、撮影された記録写真、後世に残る貴重な写真です。



4月10日に行われた表彰式で入賞者

真室川町学校教育全体構想

～「心豊かで いのち輝く 真室川っ子」の育成～

平成24年4月の真室川あさひ小学校開校と、平成25年3月の及位中学校の閉校をもって、真室川町立の小中学校は併せて4校となりました。

教育委員会では急速に進む少子化や、情報化、グローバル化等の社会変動の中、「いのち」「まなび」「かかわり」に重点を置き、「活力ある学校づくり」と、特別支援教育など「一人ひとりの子どものニーズに対応した教育」を推進してきました。

これからも、真室川町の少人数学級と、1町1中学校という特色をメリットと考え、子どもに対する深い理解と支援に努めていきますので、今年度もよろしくお願いします。

1 「いのち」を大切にした教育を進めます

- (1) 「いのち」を尊重する心を育てます
- (2) 自己実現を目指す「生き方教育」・「キャリア教育」を進めていきます
- (3) 健康で安全な生活ができる教育を進めていきます
- (4) 「いのち」を支える食育を進めていきます

2 「まなびの力」をつけていきます

- (1) 自ら考え、学び、判断し、行動しようとする子どもを育てていきます
- (2) 生きて働く基礎的・基本的な学力をつけていきます
- (3) 生涯学習の基礎となる「学ぶ意欲」を大切にした教育を進めます
- (4) 読書活動を大切にし、豊かな心を育てます

3 「かかわり」の中で、ともに学ぼうとする心を育てます

- (1) 真室川の豊かな自然、文化、人から体験を通して学ぼうとする子どもを育てていきます
- (2) 一人ひとりが信頼し合い、ともに学ぼうとする子どもを育てます
- (3) 幼保小中の連携を大切にし、一人ひとりの子どもの成長を見守っていきます
- (4) 国際理解や異文化についての学びの機会を大切にします

4 一人ひとりの子どものニーズに対応した教育を進めます

- (1) 個々の特性に応じた指導法と支援の在り方を工夫していきます
- (2) 校内支援体制の確立と関係諸機関との連携・研修の充実を図っていきます
- (3) 交流の充実を図り、児童生徒の社会性や豊かな人間性を育みます
- (4) 特別支援教育の理解と協力を得られるよう努めます

5 活力のある信頼される学校にしていきます

- (1) 子どもを真ん中において、保護者・地域と力を合わせていきます
- (2) 子どもの実態に即した具体的な重点目標を立て、特色ある学校経営を進めます
- (3) 地域のよさや願いを大切にし、「ふるさと」に誇りを持てる教育活動を進めます
- (4) 学校マネジメントを大切にした学校経営に努めます
- (5) 統合した真室川中学校が、円滑な学校運営がなされるよう推進します



「あさひ小教育の日」での1コマ

平成25年度 ～教育の重点～

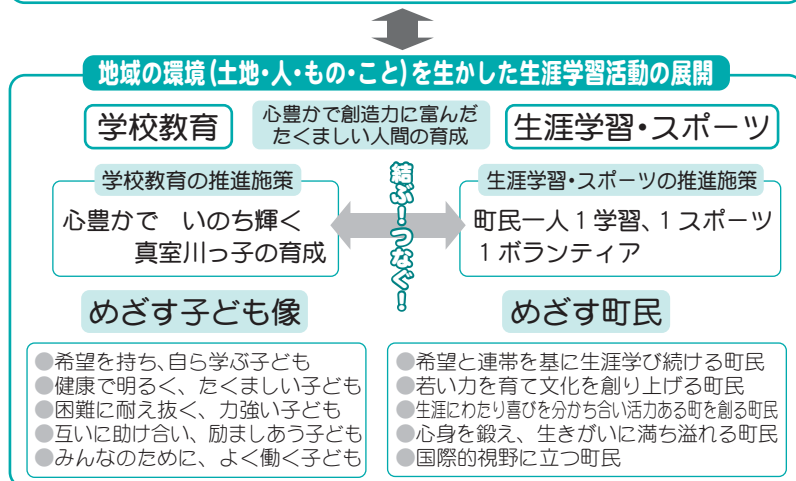
真室川町教育委員会では、毎年「真室川の教育の指針」を作成し、学校教育及び生涯学習・スポーツにおいて、それぞれに推進施策を掲げ、それに対応した活動を展開しています。基本レイアウトは図1のように成り立っており、より具体的な重点目標を図2のように定めています。

～教育の重点～

- 『いのち』を尊重し、他との『かかわり』の中で豊かな心と健やかな体を持つとする町民の育成
- 地域の環境（土地・人・もの・こと）との『つながり』を重視した生涯学習推進計画「梅の里いきいき学びのプラン」を通じた『生涯を通じて学ぶ町民』の育成
- 自ら意欲的に『まなび』、『まなび』を通して、自らを高めようとする町民の育成
- 地域・町内外の『かかわり』と『つながり』の中で年代に応じた多様な学習を通して、社会を創造していく町民の育成

図1

図2



学校教育指導の重点

- ◆「いのちを大切に」を大切にした教育を進めます
- ◆「まなびの力」をつけていきます
- ◆「かかわり」の中で、ともに学ぼうとする心を育てます
- ◆一人ひとりの子どもにニーズに対応した教育を進めます
- ◆活力のある信頼される学校にしていきたいと思います

生涯学習・スポーツの重点

- ◆生涯スポーツ・レクリエーションの推進
- ◆文化芸術活動の推進・文化財保護の充実
- ◆家庭の教育力の向上と青少年の社会力の育成
- ◆町民参画による地域性を生かした学習活動の充実
- ◆学習の場の充実とネットワーク化の推進
- ◆豊かな明日を築く生涯学習の充実

平成25年度 ～学校の教育目標・教育方針～

◇教育目標
◆教育方針

真室川小学校 校長：斎藤秀二

- ◇やさしく、かしこく、たくましい子ども
「目を輝かせて活動する子ども」「元気で信頼される学校」を目指して
- ◆授業改善（わかる授業・伸ばす授業を）
 - ◆子ども達の体力と運動能力の向上
 - ◆体験・交流活動の拡充
 - ◆子どもとじっくり向き合う

真室川あさひ小学校 校長：高橋正彦

- ◇《校訓》磨けば光り輝く
◇あいされ ささえあい ひとみ輝く あさひっ子の育成
- あいされ 自尊感情の醸成
ささえあい 共生の心の育成
ひとみ輝く 学びの充実
- ◆スクールテーマ「元気に登校、笑顔で下校」の具現化を目指した学校の創造

真室川北部小学校 校長：川瀬孝志

- ◇未来に向かって、自分らしく生きていこうとする子どもを育成する
重点：子どもを中核にすえた学校づくり～ともに学校を「創る」～
- ◆自己実現のための学びの充実
 - ◆一人ひとりの子どもに配慮した特別支援教育の充実
 - ◆家庭、地域とともに推進する体験活動の充実

真室川中学校 校長：三上準一

- ◇学び合い 生きる力をつける生徒の育成
「生きる力」=学力、体力、人間関係力
「全ての生徒から信頼される、全ての保護者から信頼される、全ての地域民から信頼される 真室川中学校づくりを進める」
- ◆「いのちの教育」を進め、安全で安心な学校
 - ◆町唯一の中学校の強みを生かした学校経営
 - ◆「学びの共同体づくり」を推進し、学力をつける学校
 - ◆真中生徒会の5大目標
「奉仕の真中 あいさつの真中 学習の真中 運動の真中 合唱の真中」

●真室川町立小・中学校 児童・生徒数、学級数、職員数(学習指導員等含む)●

※平成25年4月1日現在

学校名	児童数	学級数 (内:特別支援学級数)	職員数
真室川小学校	268人	13学級 (内:2学級)	34人
真室川あさひ小学校	63人	7学級 (内:1学級)	18人
真室川北部小学校	68人	8学級 (内:2学級)	18人

学校名	生徒数	学級数 (内:特別支援学級数)	職員数
真室川中学校	202人	8学級 (内:複式1学級)	28人

児童数合計 399人						生徒数合計 202人		
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
63人	59人	57人	69人	71人	80人	61人	66人	75人

お気軽にご相談ください

町をはじめ、各機関では、無料で健康に関する相談をお受けしています。どうぞお気軽にご利用ください。

相談内容：心の健康

●親と子の心の相談

臨床心理士が育児に関する不安などの相談をお受けします。

【日 時】平成25年 5月22日(水)、7月24日(水)、
9月25日(水)、11月27日(水)

平成26年 1月22日(水) 午後1:00～3:00

【場 所】新庄市 最上保健所

【その他】予約制 ☎0233-29-1361

●心の健康に関する相談

臨床心理士が「眠れない」や「職場・学校にいけない」などの様々な悩みのご相談をお受けします。

【日 時】偶数月の第4水曜日 午後1:30～4:30

【場 所】町総合保健施設（町立病院続き）

【その他】予約制 ☎62-3436（内線414・415）



●心の健康相談ダイヤル

専用ダイヤルで、専任の電話相談員が心の健康に関する相談に応じます。

【日 時】月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

【電話番号】☎023-631-7060（通話料がかかります。） 電話先：山形県精神保健福祉センター

相談内容：全般

●女性の健康相談

臨床心理士、保健師が思春期から更年期まで、女性の心やからだの相談をお受けします。

【日 時】毎月第2水曜日 午後1:00～3:00

【場 所】新庄市 最上保健所

【その他】予約制 ☎0233-29-1361

●健康に関する相談

心、身体、こどもから高齢者まで、健康に関する相談をお受けします。

【日 時】毎週月曜日 午前9:00～12:00

【場 所】町総合保健施設（町立病院続き）

【その他】福祉課へ事前連絡をいただければ随時ご相談をお受けします。予約不要

特定不妊治療費の助成を開始します

体外受精や顕微鏡授精といった特定不妊治療には、多額の治療費がかかります。今までは、県が治療費の助成を実施していましたが、今年度から町でも上乗せして助成を行います。

●対象者：山形県特定不妊治療費助成事業の助成対象者で、夫婦ともに又はいずれか一方が町内に住所を有する夫婦

●助成額：1回の治療につき上限10万円

●期 間：年3回までとし、助成金の交付を初めて受けた年度から通算5年間まで

※その他詳細については、下記福祉課までお問い合わせください。



健康フポイント

春は要注意!! ツツガムシ病

山林や草むらに生息するツツガムシに刺されることでおこるツツガムシ病。重症になると昏睡やけいれん等の症状がでることもあるため、十分注意が必要です。

症状は？

- ・2～3日後に刺口の発赤
- ・10日前後に39℃程度の発熱、全身倦怠感

対策

- ・できる限り肌を出さない
- ・草むらには直接座らない
- ・帰宅後は体を洗う

症状が出たら…

- ・早急に医療機関を受診してください！

●お問い合わせ先……………福祉課 健康づくり担当 ☎62-3436

国保の届け出はお忘れなく

4月は転入や転出、就職や退職など、なにかと環境の変化が多い時期です。次のようなときには、忘れずに国保の届け出をしてください。

	こんなとき	届け出に必要なもの
国保に加入するとき	ほかの市町村から転入してきたとき	●印かん ●転出証明書
	職場の健康保険をやめたとき	●印かん
	職場の健康保険の扶養からはずれたとき	●職場の健康保険から抜けた事がわかる書類 (健康保険資格喪失連絡票など)
	子どもが生まれたとき	●印かん
	生活保護を受けなくなったとき	●印かん ●保護廃止決定通知書
国保から抜けるとき	ほかの市町村に転出するとき	●印かん ●保険証
	職場の健康保険に加入したとき	●印かん ●国保の保険証
	職場の健康保険の扶養になったとき	●職場の健康保険証
	生活保護を受けるようになったとき	●印かん ●保険証 ●保護開始決定通知書
その他	町内で住所が変わったとき	●変更があった方の保険証
	氏名が変わったとき	
	世帯や世帯主が変わったとき	

※保険証以外にも、**限度額適用認定証**や**医療証**（身・子・親）などをお持ちの方は、一緒に持参してください。

もし、国保加入の届け出が遅れると…

- 届け出が遅れても、保険料は国保の資格を取得した時点までさかのぼって納めなければなりません。
- 2年以上さかのぼって国保から抜ける届け出をした場合は、2年以上前に支払った保険料は還付されません。
- 本来なら国保の資格が無いにもかかわらず、誤って保険証を使用してしまったときは、国保が負担した分の医療費（7～9割分）を返納していただく場合があります。

⑧ 国民健康保険の学生特例

高校・大学・専門学校などへの修学のために真室川町から転出される方は、申請することにより、引き続き最上地区広域連合の保険証を使うことができます。

該当する方は、次のものを持参のうえ、町民課住民担当窓口でお手続きください。

- 保険証 ●在学証明書（または学生証のコピー） ●印かん

学生ではなくなったとき…

卒業や就職などにより学生でなくなったときは、保険証を返還しなければなりません。世帯主または世帯員の方は、次のものをご持参のうえ、町民課住民担当窓口でお手続きください。

- 国保の保険証 ●職場の健康保険証（就職したときのみ） ●印かん

●お問い合わせ先…………町民課 住民担当 ☎62-2111（内線233）
最上地区広域連合 ☎29-6111

平成25年度 福祉サービスのお知らせ【障がい者福祉編】

福祉タクシー券交付事業

対象者…身体障害者手帳 1～5 級・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
基本料金分のタクシー券(年間最大で24枚)を交付します。新庄タクシー・最上観光タクシーで利用できます。

福祉燃料券交付事業

対象者…身体障害者手帳 1～5 級・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
1 枚当たり10 分の燃料券(年間最大で12枚)を交付します。町内の各給油所で利用できます。

人工透析者通院交通費助成事業

対象者…公共交通機関や自家用車等を利用し人工透析療法のため通院している方
通院交通費を月額3,000円を限度とし通院距離に応じて助成します。

紙おむつ支給事業

対象者…常時失禁状態となってから3ヶ月以上経過している障がい者を介護している方
紙おむつを基準額の範囲内で支給します。

在宅酸素療法者支援事業

対象者…呼吸機能障害による身体障害者手帳(1・2級を除く)保持者で在宅酸素を利用の方
月額1,600円を助成します。

重度障がい者介護者激励金支給事業

対象者…障害程度区分が5・6又は同程度の状態にある障がい者を在宅で6ヶ月以上介護している方
年額20,000円の激励金を支給します。

特別障害者手当・障害児福祉手当・福祉手当制度

対象者…心身に著しい重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を要する方
(特別障害者手当) 月額26,260円 (障害児福祉手当) 月額14,280円
(福祉手当制度) 月額14,280円

心身障がい児養育手当支給事業

対象者…特別支援学級又は特別支援学校に在籍し、障がいを事由とする他の手当を受給していない児童
対象児童 1 人につき、その保護者等に月額3,000円を支給します。

障害者福祉サービス ※利用は原則 1 割負担になります。障がいの内容により該当にならない場合があります

対象者…障がい者(児)、難病患者
①障害福祉サービス給付事業…施設入所、短期入所、放課後等デイサービス、ホームヘルプ、グループホーム、就労移行支援、自立訓練などのサービスを利用できます。
②補装具費支給事業…身体の障がいを補うため、障がいの状態に応じて車椅子・補聴器などの補装具費を支給します。

自立支援医療給付 障がいの軽減や機能回復のための医療給付を受けることができます。

①更生医療 対象者…心臓・腎臓・肢体などに障がいのある方
②精神通院医療 対象者…精神科等へ通院されている方
③育成医療 対象者…身体に障がいのある児童

日常生活用具給付事業

対象者…在宅の障がい者で身体障害者手帳をお持ちの方等
特殊寝台、吸引器などを給付します。負担金の額は 1 割になります。

●申請・お問い合わせ先……………福祉課総合福祉担当 ☎6 2 - 3 4 3 6

働く女性のなんでも労働相談ダイヤル

●内容：職場のパワハラ・セクハラ、解雇、賃金カット、未払い賃金、休暇など労働に関する相談に応じます。
●電話番号：フリーダイヤル0120-11541052
●相談日時：5月27日(月)～、28日(火) 10時～19時
●相談料金：無料

情報あらくと

お便りをお待ちしています

●地域の情報をお待ちしております。町内のサークル・団体・イベントなどのお知らせ欄としてご利用下さい。

〒999-5312
真室川町大字新町127-5
真室川町役場企画課
62-2111(内線223) ※毎月10日必着

募集

河川愛護モニター募集

対象 河川に関心のある方
定員 2名
内容 鮭川、真室川、金山川に関する情報報告(7月～1年間)
報酬 月額4千円程度
申し込み 5月11日(金)までに新庄河川事務所管理課に町内会、PTA等の地域活動への参加状況等を記載した履歴書を送付
☎国土交通省新庄河川事務所管理課
☎22-0275・FAX22-0623

お知らせ

山形県パソコンボランティア養成講座

日時 6月15日、6月16日、6月29日、6月30日の計4回20時間
10時～16時(昼食休憩1時間と講習中の休憩を含みます。)
場所 庄内地区産業振興センター第2研修室(鶴岡市末広町3-1 JR鶴岡駅前マリカ東館3階)
内容 障がいへの理解について・キーボードによるパソコン操作の基礎、使いやすい設定・音声ブラウザによる文書作成と読み取りの実技指導法・Web閲覧と電子メールの実技指導及び指導法
実際の指導体験など
受講料 無料 (定員：10名)
申し込み方法 社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会に電話・FAX・Eメールで申し込み
(郵便番号、住所、氏名、電話番号をお知らせください。)

その他 講習内容及び講習場所が変更になる場合があります。昼食は各自でご用意ください。
(※希望者は申込時に注文できます。)
☎023-686-3690
Fax 023-686-3723
E-mail:shinryo@orange.plala.or.jp

16ミリ映写機操作研修会

日時 5月21日(火)、8月6日(火) 14時～16時30分
会場 最上広域市町村圏事務組合 教育研究センター
対象 最上地域に在住、または勤務する方(高校生以上)
※以前取得し、2年以上利用されていない方は資格喪失となりますので再度受講してください。
内容 16ミリ映写機の操作方法について
参加費 無料
申し込み 5月7日(火)まで教育研究センターへ電話かFAXでお申し込みください。
①受講者氏名 ②所属 ③住所 ④電話番号 をお知らせください。

山形県立農業大学校園芸教室

日時 5月17日、6月10日、7月16日、9月25日の年4回
13時30分～15時30分
場所 山形県立農業大学校「緑風館」(新庄市大字角沢1366)
内容 ①野菜コース ②花きコース 定員各30名(応募多数の場合は、未受講者を優先的に抽選となります)
受講料 無料
申し込み方法 山形県立農業大学校研修部に電話・FAX・Eメールで申し込み(郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望のコースをお知らせください。)
☎山形県立農業大学校研修部
☎22-8794・FAX23-7537
E-mail:kensyu@ynodai.ac.jp

平成25年度女性人材育成事業チエリア塾専門コース

地域社会の問題解決に向けて行動する力が身につく女性リーダー

ダイ育成講座です。3つの専門コースがあり、県・市町村の審議員等、企業管理職、起業家、NPO法人運営者等を目指します。
対象 男女共同参画に関し基礎知識のある女性 各コース20名
参加費 無料
会場 山形県男女共同参画センター チエリア(遊学館2階)
時間 10時～15時10分
コース及び日程
・男女共同参画リーダー育成
6月1日(土)、7月6日(土)、9月7日(土) 他1回
・地域社会活動キャリア形成
6月8日(土)、7月13日(土)、9月14日(土) 他1回
・ビジネスキャリア形成
6月15日(土)、7月20日(土)、9月21日(土)
申込締切 5月24日(金)
※託児あり(要申込)
☎山形県男女共同参画センター チエリア
〒990-0041山形市緑町二丁目2番36号(遊学館2階)
☎023-629-7751
Fax 023-629-7752

●地域社会活動キャリア形成
6月8日(土)、7月13日(土)、9月14日(土) 他1回
●ビジネスキャリア形成
6月15日(土)、7月20日(土)、9月21日(土)
●申込締切 5月24日(金)
※託児あり(要申込)
☎山形県男女共同参画センター チエリア
〒990-0041山形市緑町二丁目2番36号(遊学館2階)
☎023-629-7751
Fax 023-629-7752

東日本大震災で被災した皆様へ

東日本大震災の影響により、住宅ローンなどのお借入れのご返済が困難となった個人の方は「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」を利用することにより、一定の要件下、債務の免除を受けることができます。まずは下記にお電話ください。
☎個人版私的整理ガイドライン運営委員会(☎0120-380-883)

「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局山形財務事務所では、多重債務相談窓口を開設しております。相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等の専門家に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。
●相談専用電話 ☎023-641-5201
●場所 山形財務事務所1階理財課
山形市緑町2-15-3(山形工業高校東側)
月曜日～金曜日(祝日、年末年始除く) 8時30分～17時15分
●受付
☎東北財務局山形財務事務所(☎023-641-5178)

町の“としよしつ”

今月の新着図書のご案内

●『なつのやさいでかおをつくらう』
すずきこうせい/作 山形県立図書館/刊
夏野菜でどんなかおができるかな?5才の感性が光る、平成24年度県立図書館手作り絵本コンクール最優秀作品。

●『旅猫リポート』有川浩/著 文藝春秋/刊
秘密を抱えた青年と猫が旅の果てに見つけたのは。

4月23日～5月12日は『こどもの読書週間』です
図書室にて、しおりとブックカバーを配布しております。どうぞご利用ください。
☎中央公民館図書室(☎62-2305)

お誕生おめでとう

氏名	ふりがな	性別	保護者	地区名
新田 絢世	にった あやせ	女	寿 昭	川ノ内下
三上 紗弥	みかみ さや	女	和 巳	鏡 沢
佐藤 舞桜	さと うま	女	一 平	新及位
高橋 陽	たかはし よう	男	真	新栄町
土田 華子	つちだ かこ	女	賢 司	野々村

おくやみ申し上げます

氏名	ふりがな	年齢	世帯主	地区名
柏倉 晋一	かしわくら しんいち	83	セ ツ	釜淵五
小原 岩夫	おはら いわお	77	ヨネ子	三 滝
伊藤ヨシエ	いとう よしえ	92	兼光	新栄町
庄司昭太郎	しょうじ しょうたろう	86	功	大 滝

(敬称略)
・3/11～4/10までの届出をご家族の同意を得て掲載しています。

町の人口 3月

3月31日現在		3月中の異動	
世帯数	2,888戸(△6)	出生	5人(3)
人口	8,861人(△46)	死亡	6人(12)
男	4,219人(△26)	転入	15人(28)
女	4,642人(△20)	転出	66人(50)

()は前月比 ()は前年同時期

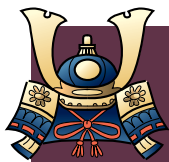
みんなの文芸

俳句(川柳)
はや曾孫よろこぶ二度目のひなまつり
柿崎案山子(漆坊)
啓蟄や大曲りして最上川
矢口セツ子(野崎)
卒業式りりしき顔が証書受く
小松 義弘(谷地)
大空の雪にとけゆく揚雲雀
舟生 寿子(旧及位)
おぼろ月通りし吹雪桜かな
沓沢 章(閑沢)
雨風に木々の芽起里の山
高橋シゲ子(平枝)
桃酒にほんのり顔の雛祭り
斉藤千代子(釜淵)
新学期少女がこぼす涙がしら
佐藤 力男(広倉)
豪雪も層日々ちぢめ川太る
高橋農休子(平岡下)
田螺みち棚田の水のささにごり
佐藤 久義(広倉)
如月の西行偲び史書を読む
岸 誠(宮町二)
交々に別れのありて弥生かな
松田 洋子(本町)
帰白鳥傘寿の胸を焦しけり
佐藤 寿子(三滝)
夕暮の街の灯つつみ春霞
佐藤 美和(本町)
水温む豆腐ゆつくり沈みけり
笹原 幸男(木ノ下)
四月馬鹿うまういったとほくそ笑む
一言居士(本町)
風遊ぶ真室の里や梅まつり
黒坂 重政(東町二)
学舎の命育くむボプラの芽
佐藤 勢子(広倉)
残り雪崩して友と昼の酒
小川 有一(釜淵六)
福寿草乳房のように芽吹きけり
庄司 正貢(南町)
短歌
寒ばやの釣り場確認竿手入
腰痛に効く薬かいこみ
老の手につかまり立ちし幼孫
笑みの可愛さ春陽の中に
栗田 久(春木)
(敬称略・順不同)

平成25年度自動車税(県税)の納税について

●自動車税の納期限は5月31日(金)です。
お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアのほか、今年度からインターネットを利用して、みなさん、忘れずに期限までに納めましょう。

郷土の英傑 鮭延秀綱物語



最上郡の北部には、鮭延氏に関する史跡が数多く存在しています。鮭延（真室）城址がその代表ですが、戸沢村の岩鼻館、鮭川村の庭月館、安楽城の下鍋城址、野崎館、平岡梅里苑の平岡館、及位館、金山の兼山城等の館城が続きます。これらは戦国時代で、解っていないことも多くありますが、この郷土で繰り広げられた鮭延氏の勇猛果敢な生涯を、十二回シリーズでお届けします。

一、鮭延氏、出羽国入場

鮭延氏は近江（滋賀県）源氏の出で、佐々木を名のり、「平家物語」に登場する佐々木四郎高綱の血筋にあたる。重綱の時、長男でありながら代々の領地を与えられず、不満を隠しきれなかったが、近江の鮭江を所領。しかし応仁の乱（一四六七）以降、莊園の侵略や横領、戦乱の発生などがあった。これらのことが原因だと確定出来ないが、文明年間（一四六九〜八六）、一族と共に出羽国に下った初代綱村は、秋田県南にあたる仙北の領主、小野寺氏に仕え、現湯沢市三関の山地にある番城（山城）を預かった。



内町古城跡に町の有志によって建てられた碑

三代貞綱（秀綱の父）は、小野寺氏の所領であった最上地方に遣わされ、戸沢村岩鼻に城を構えた。眼下に交通の要所、最上川を望み、絶好の館（城）であった。ここには三蔵院屋敷という地名が残っており、また現在真室川にある長林寺や観音堂などがあつたと伝えられている。（真室川町歴史研究会）

●参考文献 「鮭延城記」（真室川町教育委員会）、「真室川町史」（昭和四十四年度版、平成九年度版）、「増訂最上郡史」（新庄市教育委員会）、「南出羽の戦国を読む」（保角里志著）

※今月号を含め偶数月は、「郷土の英傑 鮭延秀綱物語」を連載します。「働く場所へ行ってみよう」は奇数月に掲載します。

表紙の紹介

たんぽぽこども園
入園式

4月4日(木)、たんぽぽこども園(佐藤弘子園長)で第5回入園式が行われました。

今年度は4歳児3名、3歳児13名、2歳児9名、1歳児3名の合計28名が新入園児として加わり、昨年度からの在園児81名と合わせて総勢109名でのスタートとなりました。

佐藤弘子園長をはじめとする保育スタッフ23名で、子ども達のすこやかな成長を見守っていきます。



2013 MAY 5月 行事予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

6月

広報
ふれあ
いセン
ター

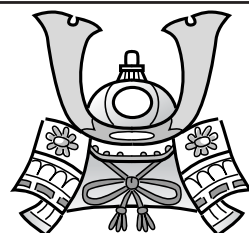
1	水	赤口	差首鍋地区生涯学習センター「まざれや」オープニングセレモニー(14:00～)
2	木	先勝	
3	金	友引	憲法記念日、梅の里マラソン大会(真室川公園)
4	土	先負	みどりの日
5	日	仏滅	こどもの日
6	月	大安	振替休日
7	火	赤口	
8	水	先勝	遊びの広場(総保、9:30～)
9	木	友引	遊びの広場(ふれ安、9:30～)
10	金	仏滅	駅伝壮行式(真中)、遊びの広場(釜多、9:30～)
11	土	大安	地区高校総体(～12日)、陸上教室(総運、8:00～)、神室キッズクラブA・里山遊び倶楽部(神室少年自然の家)
12	日	赤口	地区中学校駅伝大会(新庄市福田山工業団地)、神室キッズクラブB(神室少年自然の家)
13	月	先勝	子宮がん、乳がん検診・骨密度測定検査(最上検診センター、12:30～)、健康相談・認知症相談(総保、9:00～)
14	火	友引	わんぱく広場(総保、9:30～)、フリー参観日(北部小～15日)
15	水	先負	
16	木	仏滅	遊びの広場(ふれ安、9:30～)
17	金	大安	開放日(こども園)
18	土	赤口	陸上教室(総運、8:00～)
19	日	先勝	
20	月	友引	町民総体開会式・体協表彰式(中公、18:30～)、健康相談・認知症相談(総保、9:00～)
21	火	先負	わんぱく広場(釜多、9:30～)、2才児歯科健康診査(総保、13:00～)、開放日(安保)、栄寿大学講座開講式、中間テスト(真高～23日)
22	水	仏滅	遊びの広場(総保、9:30～)、開放日(釜保)
23	木	大安	AED講習会(総体、14:00～)、防災訓練(真高)
24	金	赤口	県高校総体陸上(～27日)、祖父母参観(こども園、10:00～)
25	土	先勝	陸上教室(総運、8:00～)、運動会(真小)、最上の山探訪(神室少年自然の家)
26	日	友引	運動会(あさひ小、北部小)
27	月	先負	総合健診(旧平小、8:30～)、健康相談・認知症相談(総保、9:00～)
28	火	仏滅	わんぱく広場(ふれ安、9:30～)
29	水	大安	
30	木	赤口	
31	金	先勝	総合健診(ふれ安、8:30～)、結核検診(小国公民館、10:00～)、版画講習会(生涯学習センター)

◎ふれ安……ふれあいセンター安楽城 ◎釜多……釜淵多目的集会施設

◎中公……真室川町中央公民館 ◎総保……総合保健施設 ◎町体……町民体育館 ◎総運……総合運動公園

－地区の主な行事－

- ・5日(日) 環境整備活動(春木)
- ・8日(水) 山の神様まつり(安久土)
- ・12日(日) 環境整備活動・花見会(秋山)
- ・12日(日) 花見会(朴木沢)
- ・12日(日) 堰普請・テレビ共聴組合総会(春木)
- ・21日(火) さわやかサロン(田郎)



公共施設案内

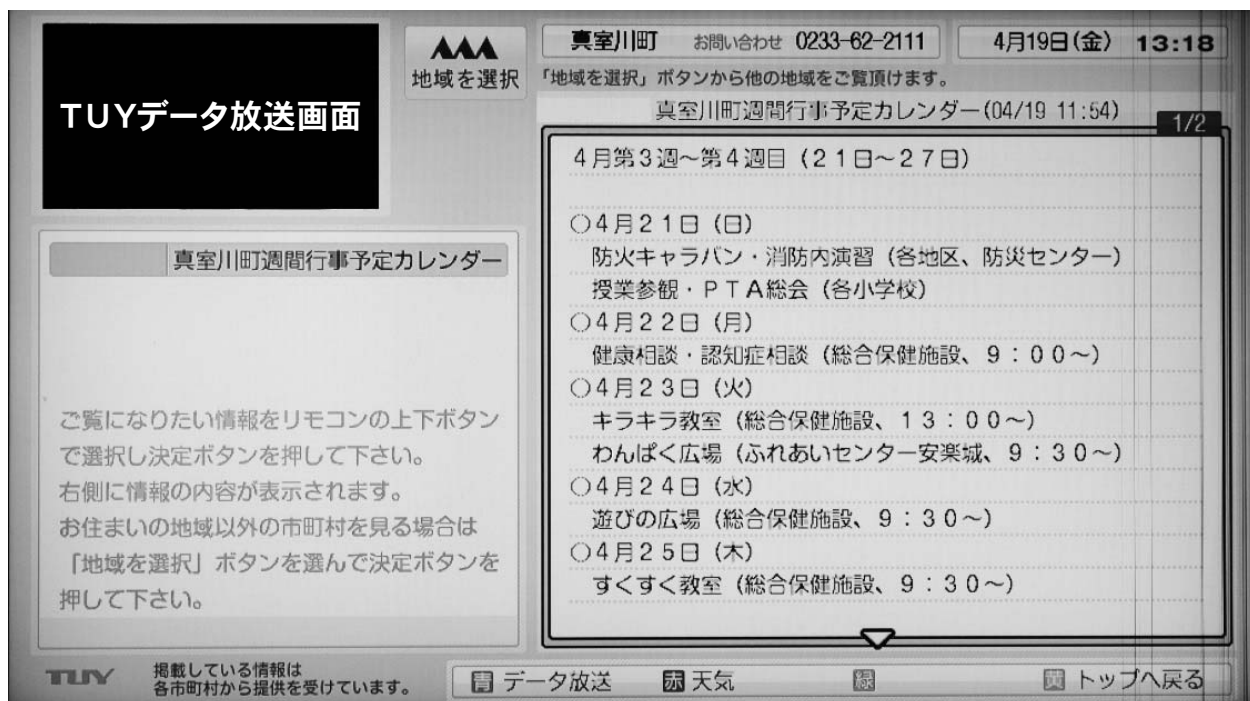
■真室川町役場	62-2111	■町立真室川病院	62-2211	■町民体育館	62-3411
■総合保健施設	62-3436	■釜淵診療所	65-2235	■真室川斎場	62-3651
■安楽城地区総合施設	63-2330	■及位診療所	66-2112	■うるしセンター	62-2033
■釜淵地区総合施設	65-2111	■中央公民館	62-2305	■森の停車場	62-3099
■及位地区総合施設	66-2111	■歴史民俗資料館	62-3511	■まむろ川温泉梅里苑	62-2373

テレビのデータ放送で 町の情報がご覧いただけます

株式会社テレビユー山形（TUY）のデータ放送で、真室川町の週間行事予定やイベント情報等がご覧いただけます。旬の情報を随時アップしていきますので、ぜひご覧ください。またNHKデータ放送にも、真室川町の情報を掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

閲覧方法 TUYの場合

- ①リモコンの④を押してTUYデータ放送のメニューへ
- ②メニューの中から「県市町村情報を選択」
- ③各市町村の中から真室川町を選択
（郵便番号にて地域を自動的に特定する場合があります。）



閲覧方法 NHKの場合

- ①リモコンの④を押してNHKデータ放送のメニューへ
- ②メニューの中から「くらしの安全情報」をクリック

●お問い合わせ先：真室川町役場企画課 ☎62-2111(内線223)